

# 平成 29 年度 風の子保育園 事業計画

## 風の子保育園のめざすもの（運営理念）

- ① 子ども達が自然の中でのびのび育つことのできる保育園  
集団の中で一人一人が大切にされ、自主性と社会性を見につけ豊かな感情と思考力の発達をめざした保育を！
- ② 産休明けから就学まで、年齢・障がい・保育時間を問わず、保育を必要とする子ども・保護者・の立場にたった保育の創造をめざそう！
- ③ 父母・職員・後援会・地域住民がひとつになって、皆でつくり皆で育て地域から愛される保育園に！
- ④ 子ども・父母・職員の立場を大切にし、皆の財産である保育園を民主的に運営しよう
- ⑤ 保育をめぐる様々な要求を大切にし、その一つ一つを子どもと保育を必要とする父母の立場に立って、実現できるよう、保育運動を発展させよう。

## 事業計画

今年度は、これまでの園長・副園長・主任体制から、園長・主任体制に変わります。

この10年間、園長・副園長体制で進めてきましたが、新園舎2年目（25年度）から主任を加え、園長・副園長・主任で保育及び給食の指導に努めてきました。新園舎6年目を迎えるにあたり、園長の役割と主任の役割を見直し、業務内容や分担の明確化を行います。

平成30年度には、開園40周年となります。10年ごとの節目としてこれまで行っており、40周年も同様に記念事業の企画を行います。今年度は、その準備の年として、勤続10年以上の職員（13名）が中心となって「未来検討委員会」で計画的かつ継続的に行い内容を深めていきます。

- ① 園長の役割と主任の役割の見直し業務内容や分担を明確にする。  
今年度から園長・副園長・主任の体制から園長・主任体制に変わります。小パートごとに保育リーダーを配置し保育と給食の指導を園長・主任・保育リーダーで行ってきます。今まで行ってきた業務内容を明確にすることで新たに仕事分担と役割を整理し次世代へ引き継いでいきたいと考えています。
- ② 40周年記念事業の具体化  
前年度、勤続10年以上勤務の職員が中心となって未来検討会を立ち上げました。昨年、話し合いを進めていく中で、40周年記念事業についてのイメージは具体化されてきています。イベント、記念誌についてさらに具体化するために計画的に進めていきたいと考えています。